※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・絵画・彫刻・デザイン等の制作や鑑賞を行い、個性を生かして創造的な表現を追求しながら、発想力や表現力を伸ばします。
・意欲的、主体的に表現や鑑賞に取り組み、創造的な美術の学習を追求しましょう。また、自分のよさや個性を発見し、美しさを感じる感性を高め、表現する楽しさや作品の完成の喜びを味わいましょう。
・周囲と自分の関りや新たな気付きが表現につながることに留意しながら学習を進めます。
・作品完成後はプレゼンテーションを通して相互評価を行い、作品に対する客観的な視点や相互理解を深める学習活動を行うことで、自分の世界に広がりや深まりが生まれることを期待します。

２　学習の到達目標

・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができる。
・造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想して構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができる。
・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活をしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め主題に沿った表現が行えているか、また意図に応じて表現方法を創意工夫し、豊かで創造的に表しているかを評価します。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想して構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めているかを評価します。	主体的に創造活動に取り組み、新たな気付きや視点を表現に組み入れながら、美術の幅広い創造活動に取り組めているかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン（ポスター）	【デザイン】【鑑賞】 １．鑑賞 幅広いデザインの作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 ポスターを通して伝えたいイメージや主題を、アイデアスケッチをもとに考える。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、構図や配色など造形的な視点を大切にしながら構想を練る。 ４．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 互いの作品を振り返りｼｰﾄをもとに発表しあい、作者の心情や表現の工夫などについて共有する。	a:（知識・技能） イメージ伝達の表現や色彩、素材の性質等、造形の要素の働きを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） 目的や条件、伝えたいイメージとの調和のとれた美しさなどを考え、主題を生成するとともに、伝達デザインの機能や効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体的にデザイン表現の創造的活動に取り組んでいる。 鑑賞や振り返りｼｰﾄで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組んでいる。	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ
２学期	人物クロッキー・デッサン	【絵画・彫刻】【鑑賞】 １．主題の設定 人物を観察し、鉛筆デッサンや木炭デッサン作品の主題を整理する。 ２．構想を練る プロポーションやムーブメントなど造形的な視点を大切にしながら構想を練る。 ３．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ４．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） 絵画における造形要素の働きを理解するとともに、鉛筆や木炭など素材の特性を生かし意図に応じて表現方法を創意工夫している b:（思考・判断・表現） 鉛筆デッサン、木炭デッサンの表現形式の特性を生かし、重心やバランス、線の魅力などについて考え、創造的に表現している。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体的に絵画表現の創造活動に取り組んでいる。 鑑賞や振り返りｼｰﾄで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組んでいる。	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

	風景画	【絵画・彫刻】 【鑑賞】 １．鑑賞 風景画作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 風景画のイメージや主題を、様々な風景スケッチをもとに考える。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、構図や配色など造形的な視点を大切にしながら構想を練る。 ４．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） 風景画の要素を理解するとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） 風景の中の色や形などを深く観察し、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成している。造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、風景画の見方や感じ方を深めている。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体的に風景画の創造活動に取り組むとともに、鑑賞や振り返りｼｰﾄで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組んでいる。	ワークシート 風景スケッチ ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート 風景スケッチ ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ
３学期	彫刻作品～未知の生物～（身近な素材と立体表現）	【絵画・彫刻】 【鑑賞】 １．鑑賞 彫刻立体作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 未知の生物のイメージや主題を、アイデアスケッチをもとに考える。 ３．構想を練る 身近にある素材の可能性を追求する。 主題から発想を広げ、造形的な視点を大切にしながら構想を練る。 ４．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） 立体造形の要素を理解するとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） 素材の特性を理解し、表現したいイメージを基に量感や重心、バランス、動勢など造形的なよさや美しさを考え、創造的に表現している。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 身近にある素材を加工したり組み合わせたりして、立体で表す創造活動に主体的に取り組むとともに、鑑賞や振り返りシートで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組んでいる。	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度